

SDGsの取り組みPR

記入日：2020年6月29日

①タイトル	SMBC グループにおけるサステナビリティ
②関連する ゴール	       
③目的・概要	持続可能な社会の実現を目指す上での当社グループの基本姿勢として「SMBC グループサステナビリティ宣言」を策定し、SDGsの達成やサステナビリティの実現に向けて行動しています。
④詳細	【取組内容】 SMBC グループは、「SMBC グループサステナビリティ宣言」と、2030年までの10年間の計画として「SMBC Group GREEN×GLOBE 2030」を策定し、サステナビリティの実現を目指しています。ステークホルダーからの要請に応え、社会課題の解決に貢献していくために、「環境」「コミュニティ」「次世代」の3つの重点課題を設定し、取り組むべき項目・課題を明確化して、SDGsの実現に取り組んでいます。 (SMBC グループ各社：三井住友銀行(SMBC)、SMBC 信託銀行(SMBC 信託)、三井住友ファイナンス&リース(SMFL)、SMBC 日興証券(SMBC 日興)、三井住友カード(SMCC)、セディナ※(Cedyna)、SMBC コンシューマーファイナンス(SMBCCF)、日本総合研究所(JRI)、三井住友DSアセットマネジメント(SMDAM)) ※2020年7月1日より、SMBC ファイナンスサービスに社名変更 【業務目標(「SMBC Group GREEN×GLOBE 2030」における主な目標)】 「環境」 - グリーンファイナンス実行額 2030年までに10兆円 - CO2排出量を2030年までに30%削減 「コミュニティ」 - 社会貢献活動等に関する社会的インパクト評価を実施 「次世代」 - 金融経済教育への参加者数 2030年までに150万人 【結果(2019年度実績)】 「環境」 - 合計約6,300億円の再生可能エネルギー向けプロジェクトファイナンスを組成(SMBC)。 - 環境や社会へ大きな影響を与える可能性が高い事業・セクターについて方針を公表し、主要子会社(SMBC、SMBC 日興、SMFL、SMBC 信託)にて、各々のビジネスに沿う形で導入。 - TCFDへの賛同を2017年12月に表明し、気候変動シナリオ分析を実施(SMBC)。 「コミュニティ」 - SMBC グループ プロボノプロジェクトや役職員ボランティアプログラム等を実施。(役職員による社会貢献活動：参加者数約6,900人、活動時間延べ14,000時間) 「次世代」 - 全国17ヵ所のお客サービスプラザによる「PROMISE 金融経済教育セミナー」(SMBCCF)の実施(2011～2019年度の累計受講者数100万人を達成) - 次世代の産業を支援する事業開発支援プログラム「未来」の実施(SMBC)。

	※SMBC グループが取り組む SDGs やサステナビリティの実現に向けた活動の詳細については、⑤掲載の HP をご覧ください。
⑤関連URL	https://www.smfg.co.jp/sustainability/
フリガナ	カブシキガイシャ ミツイストモギンコウ キョフシテン
会員名	(株) 三井住友銀行 岐阜支店